



松下政経塾

『幸せな自治の創造』 を 目指す教育へ

複雑な組織の壁を越えて描く
教育ビジョン



五十嵐 立青氏
つくば市長



坪田 知広氏
前名古屋市長
文部科学省大臣官房教育改革調整官



服部 和也氏
山県市教育長/元校長・教員



牧野 篤氏
東京大学名誉教授
大正大学地域創生学部地域創生学科教授

2/21²⁰²⁶ (土) 13:00~17:00 受付12:30~

会場

東京海洋大学 品川キャンパス 白鷹館 1F 講義室

東京都港区港南 4-5-7
品川駅港南口(東口)から徒歩約10分

定員

100名

参加費

1,000円

対象

教育に関わるすべての人。
特に義務教育・社会教育分野を中心に活動されている教育行政職員、民間、政治関係者、大学教員、教職員の皆様。



Google Map

お申し込み
お問合わせ

申込フォームにてお申し込みください。

当日受付にて現金払いとなります。

申込期限

2026 2/19 (木) 23:59 まで

お問合わせ

mskj.eduforum0221@gmail.com



申込フォーム
はこちら

主催：教育の未来を共に考える会

共催：公益財団法人 松下幸之助記念志財団 松下政経塾

「各セクターが
できる取組」とは？
ゲストとともに
を考える



フォーラムの目的

公教育・社会教育は今後、自律した市民を育み、誰もが自らの手で共に幸せを創造する社会、すなわち「**幸せな自治の創造**」へと大きく舵を切る必要があるのではないのでしょうか。しかし現場では、文部科学省、首長、教育長、学校管理職、教職員など多様な主体が関わるがゆえに、**組織構造の複雑さ**が教育改革の足かせとなっているのが実情です。

本フォーラムは、答えを一方向的に提示する場ではありません。

教育の領域で日々課題に向き合う参加者の皆さんと共に、「**幸せな自治の創造**」に向けて、**多様なセクターがどのように連携・協働できるのか**を考える対話の場として企画しました。また、立場は異なれど近いビジョンを持ち、**第一線で活躍するゲスト同士の対話の機会**も設けています。

異なるセクターが互いを理解し合い、協働しながら教育をより良くしていくための一歩を、共に踏み出したいと願っています。ご参加を心よりお待ちしております。

登壇ゲスト



五十嵐 立青氏 IGARASHI Tatsuo
つくば市長

1978年つくば市生まれ。筑波大学国際総合学類、ロンドン大学UCL公共政策研究所修士課程を経て、筑波大学大学院人文社会科学研究科修了。博士（国際政治経済学）。つくば市議を経て、2016年よりつくば市長。マニフェスト大賞において2017年首長部門優秀賞受賞、2020年優秀マニフェスト推進賞受賞。2023年に、経済協力開発機構（OECD）によるチャンピオンメイヤーに選出。

※パネルディスカッションの時間のみオンラインでご登壇の予定です。



坪田 知広氏 TSUBOTA Tomohiro

前名古屋市教育局長
文部科学省大臣官房教育改革調整官

平成4年文部省（現文部科学省）入省。愛知県警少年課長、三重県教委事務局次長、文科省社会教育課長、競技スポーツ課長、初等中等教育局児童生徒課長、文化庁参事官などを歴任。令和4年7月から7年7月までは名古屋市教育局長を務め、個別最適な学びを進める「ナゴヤ学びのコンパス」の策定、当事者の立場に立ったいじめ防止対策・不登校支援策を強力に推進。また男性育休・保育士資格取得の先駆者として、男性の子育て参画と教育改革を牽引してきた教育行政の実践家。



服部 和也氏 HATTORI Kazuya

山県市教育局長/元校長・教員

岐阜県教育委員会教職員課課長補佐、岐阜市立三里小学校長、岐阜市教育委員会学校指導課長、岐阜県教育委員会スポーツ健康課教育主官、いじめ・不登校・自殺等生徒指導対応の要として新設された岐阜県教育委員会学校安全課の初代課長、岐阜県教育委員会義務教育総括監の学校現場18年・教育行政18年の二刀流を経て、現職3期7年目65歳。別名「なんでも屋（便利屋）」



牧野 篤氏 MAKINO Atsushi

東京大学名誉教授
大正大学地域創生学部地域創生学科教授

名古屋大学大学院修了、博士（教育学）。東京大学名誉教授、大正大学地域創生学部教授。社会教育・生涯学習を専門に、自治体と公民館や生涯学習の共同調査、多世代交流型コミュニティの構築などの実践的研究を進める。

プログラム

12:30～	受付開始
13:00～	開会挨拶
13:10～	基調講演 牧野 篤氏 「『標準形』からの脱却と 自治への学び(仮題)」
13:40～	提言 赤木 亮太 「『幸せな自治の創造』のための 教育改革に向けて」
14:20～	ワークショップ 「セクター間の協働・連携」
15:40～	パネルディスカッション 五十嵐氏・坪田氏・服部氏・赤木 「各セクターから行う教育改革」
16:50～	閉会挨拶

【注意事項】

- ・記録のため会場内の写真及び動画を撮影いたします。写真は主催団体及び主催者のHPやSNS等で使用させていただきますので事前にご了承ください。
- ・当日の撮影及び録音は禁止させていただきます。

行政、学校、民間など、様々なセクターで教育施策に挑戦されている皆様に、ぜひご参加いただきたいと考えています。共に教育施策を前進させる「**連携・協働**」について、考えましょう。



赤木 亮太 AKAGI Ryota
松下政経塾43期生

愛知県日進市出身。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了。小学校に勤務する中で、複雑な生きづらさを抱えた子どもや保護者を内包するためには制度にアプローチする必要性を実感。「学び」を軸に誰もが必要な時に頼り合える社会の実現を目指す。